

5 企業向けセミナーの開催

(1) 開催概要

団体傘下企業を中心に、事業主や人事労務担当者等を対象とした、IT 業界で働く労働者の長時間労働削減対策に関するセミナーを、全国 3 カ所で開催した。

		東京	大阪	愛知
				
開催日		2 月 2 日 (木) 13:30～16:30	2 月 13 日 (月) 13:30～16:30	2 月 14 日 (火) 13:30～16:30
会場		JJK 会館 2 階多目的ホール	大阪産業創造館 4 階イベントホール	日経栄カンファレンスルーム
講演者	厚生労働省	労働基準局 労働条件政策課長 藤枝茂氏	大阪労働局 雇用環境・均等部長 四方智美氏	愛知労働局 雇用環境・均等部長 安藤英樹氏
	基調講演	学習院大学 経済学部経営学科 教授 今野浩一郎氏	麗澤大学 経済学部長 教授 下田健人氏	麗澤大学 経済学部長 教授 下田健人氏
	事例発表	SCSK(株) 常務執行役員 古森明氏	サイボウズ(株) 営業本部関西営業部 部長 玉田一己氏	SCSK(株) 理事 人事グループ 副グループ長 小林良成氏
		サイボウズ(株) ビジネスマーケティング本部 ワークスタイルエバンジェリスト 和田武訓氏	サントリーシステムテクノロジー(株) 管理部長代行 広沢基樹氏	イーソル(株) 管理部 人材開発担当課長 澤田綾子氏
	パネルディスカッション	司会：社会保険労務士法人 阿部事務所 所長 特定社会保険労務士 阿部真弓氏 パネリスト：基調講演及び事例発表の講演者		
参加者数		160 名	148 名	68 名

(2) セミナーの周知

セミナーの内容について周知するため、リーフレット（A4 版、カラー両面印刷、2,810 部）を作成し、経営者団体（360 部）、労働局（2,400 部）及び厚生労働省（50 部）に配付した。また、ポスター（B2 版、カラー片面印刷、360 部）を作成し、経営者団体（40 部）、労働局（315 部程度）及び厚生労働省（5 部）に配付した。さらに、メールマガジンによる情報発信（4,300 ユーザ）、ウェブサイトでの案内により

■リーフレット



■ポスター



■厚生労働省ウェブサイト「IT 業界の働き方・休み方の推進」での案内

IT業界の働き方・休み方の推進

ホーム | IT業界の現状と課題 | IT企業における取り組み事例 | セミナー情報 | 参加費・お申込みについて

ホーム / セミナー情報

開催スケジュール

以下の開催スケジュールは随時更新されていきます。

開催地	東京	大阪	名古屋
開催日	2月2日（木）	2月12日（月）	2月14日（水）
会場	136会館 （全労連労働サービス産業厚生会館）	大阪産業創造館	日経東カンファレンスルーム
開催時間	[開場]12:00 [開演]13:00～16:30		

※本日の開催スケジュールは随時更新されていきます。

会場	東京会場	大阪会場	名古屋会場
会場名	「IT業界の働き方・休み方の推進」 厚生労働省		
会場住所	「働き方改革の推進と取組の実態」 〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 千代田大学 経済学部経済学科 教務	「働き方改革の推進と取組の実態」 〒550-0001 大阪府大阪市東淀川区東淀川 1-1-1 東淀川大学 経済学部経済学科 教務	「働き方改革の推進と取組の実態」 〒460-0001 名古屋市中区栄 4-11-23 日経東カンファレンスルーム
会場時間	開場（10分）		
会場料金	サイボウズ株式会社様 SCSK株式会社様	サイボウズ株式会社様 サントリーステムテクノロジー株式会社様	SCSK株式会社様 イーソル株式会社様
会場備考	「IT人材が成長する働き方改革への取組」 と「働き方改革の推進と取組の実態」によるパネルディスカッション 司会：野村浩将氏（特定社会保険労務士）		

お申し込みはこちら

お申し込みはこちら | お申し込みはこちら | お問い合わせ

Copyright © 2019, Labour and Welfare, All Rights Reserved.

■JISA ウェブサイトでの案内

JISA 一般社団法人 情報サービス産業協会

お申し込みはこちら | お問い合わせ | お問い合わせ | お問い合わせ | お問い合わせ

厚生労働省委託事業「IT業界の長時間労働対策事業」 企業向けセミナー

費用ページを見る

平成29年1月
一般社団法人システム技術協会(JASA)
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)
一般社団法人システムエンジニアリング関山(SIEO)
一般社団法人情報サービス産業協会(JISA)
一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(JUA)
一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)

厚生労働省「平成29年度事業計画等と関係したIT業界の長時間労働対策事業」
企業向けセミナー開催のご案内(参加費無料)

厚生労働省委託事業「平成29年度事業計画等と関係したIT業界の長時間労働対策事業」の一環として、「IT業界における労働時間の実態や長時間労働対策の実施状況とその課題を明らかにするとともに長時間労働削減に向けた取組の好事例を紹介するセミナー」を2月に東京、愛知、大阪の3ヶ所で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本セミナーでは、厚生労働省より長時間労働対策に係る施策の動向等について説明するとともに、労働時間削減や働き方改革の推進や取組の実態についてアンケートヒアリング調査結果を踏まえて説明します。さらに、長時間労働削減や働き方改革に取組むIT企業が事例発表を行い、その後、講演者によるパネルディスカッションを行います。

IT業界で長時間労働削減や働き方改革に関心を持つ各位のご参加をお願ひ申し上げます。

日時・会場

【東京】
1. 日 時 平成29年2月2日(木) 13:30～16:30
2. 場 所 JICA会館 2階多目的ホール
東京都中央区豊洲4-1-14
<http://www.jica.or.jp/maj.html>

【大阪】
1. 日 時 平成29年2月12日(月) 13:30～16:30
2. 場 所 大阪産業創造館 4階イベントホール

大阪府大阪市中央区本町1-4-3
<https://www.sarsukan.jp/maj/>

【名古屋】
1. 日 時 平成29年2月14日(水) 13:30～16:30
2. 場 所 日経東カンファレンスルーム
愛知県名古屋市中区栄4-11-23 日本経済新聞社 名古屋支社 3階
<http://www.nikkei.co.jp/nikkeiinfo/corporate/outline/pcspn.nagoya.html>

講演内容(予定)

(1) 講演「長時間労働対策(仮)」
厚生労働省

(2) 基調講演「働き方改革の背景と取組の実態」
【東京】千代田大学 経済学部経済学科 教授 今野浩一郎氏
【大阪、名古屋】東洋大学 経済学部経済学科 教授 下田 健人氏

(3) 事例紹介
【東京】サイボウズ株式会社、SCSK株式会社
【大阪】サイボウズ株式会社、サントリーステムテクノロジー株式会社
【名古屋】SCSK株式会社、イーソル株式会社

(4) パネルディスカッション
「IT人材が成長する働き方改革への取組」
司会：社会保険労務士 岡村 孝典氏 特定社会保険労務士 岡村 真弓氏

参加費

無料 ※どなたでもご参加いただけます。

申込・定員

以下各会場の申込ページよりお申し込みください。各会場定員に達し次第受付終了いたします。

大阪会場2/12 申込へ戻る(100名)
名古屋会場2/14 申込へ戻る(100名)

問合せ先

(申し込みについて)
一般社団法人情報サービス産業協会 広報サービス部
TEL 03-6214-1121 E-mail: servinfo@isa.or.jp
(開催内容について)
一般社団法人情報サービス産業協会 広報サービス部 田中・手計
TEL 03-6214-1121 E-mail: pub-admin@isa.or.jp

(3) セミナー概要

セミナーは各会場共通で、最初に厚生労働省より「長時間労働対策」に関する講演が行われ、労働時間や年次有給休暇取得の実態、労働基準監督行政における長時間労働削減対策の取組状況、政府の動向等について説明があった。また、検討委員会委員により「働き方改革の背景と取組の実際」と題する基調講演が行われ、「労働時間の実態」「迫られる働き方改革の背景」「求められる『攻め』の働き方改革」について、本事業で実施したアンケート調査結果等を踏まえ説明があった。

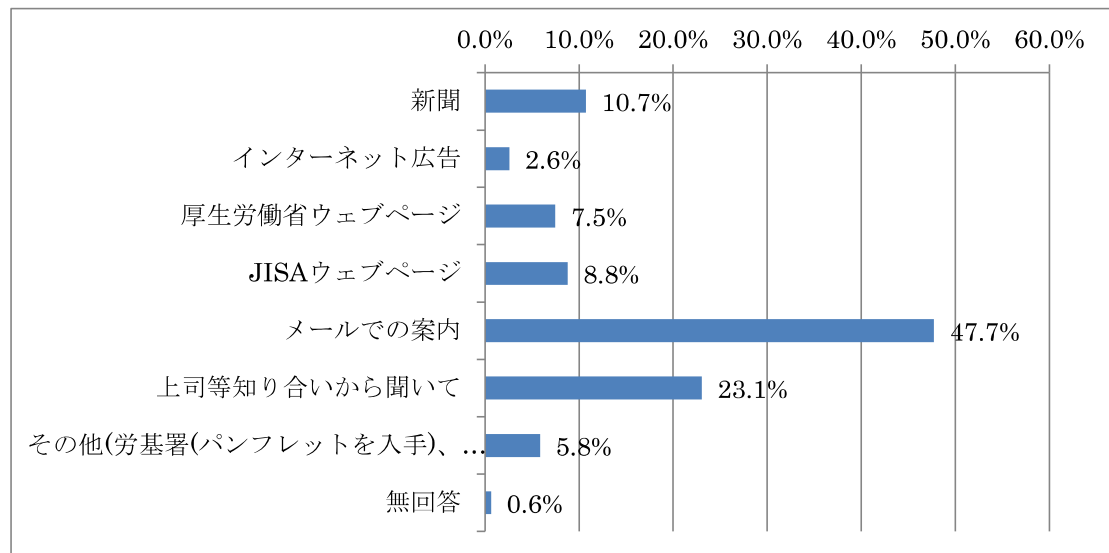
休憩を挟み、IT企業（各会場2社ずつ）が長時間労働削減や働き方改革に取り組んだ事例の発表を行い、その後、社会保険労務士の司会のもと講演者（基調講演、事例発表）が登壇し「長時間労働削減の課題や阻害要因は何か」「会社・組織としてどう取り組むか」をテーマにパネルディスカッションを行った。

(4) 参加者アンケート結果

各会場で参加者に対してアンケートを行った。回収状況は以下のとおりである。

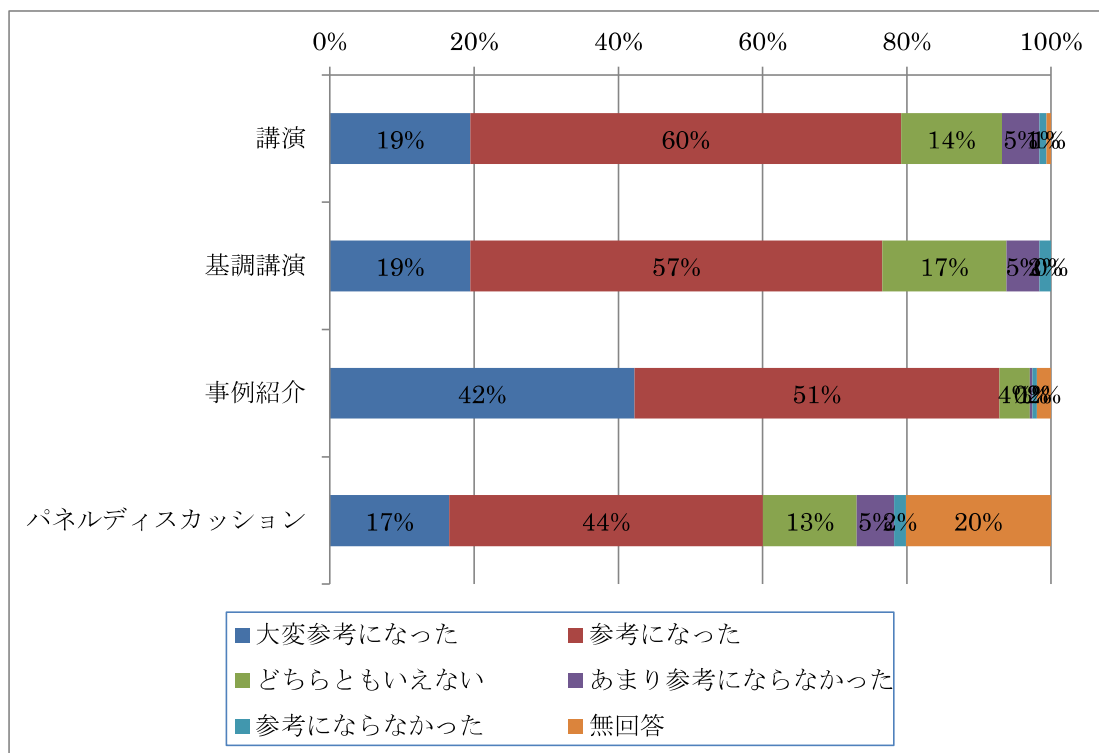
	東京	大阪	愛知
回収数	128	122	58
参加者数	160	148	68
回収率	80.0%	82.4%	85.3%

セミナーの開催を何で知ったかについては、いずれの会場でも「メールでの案内」が最も多く、「上等等知り合いから聞いて」がこれに次いでいる。

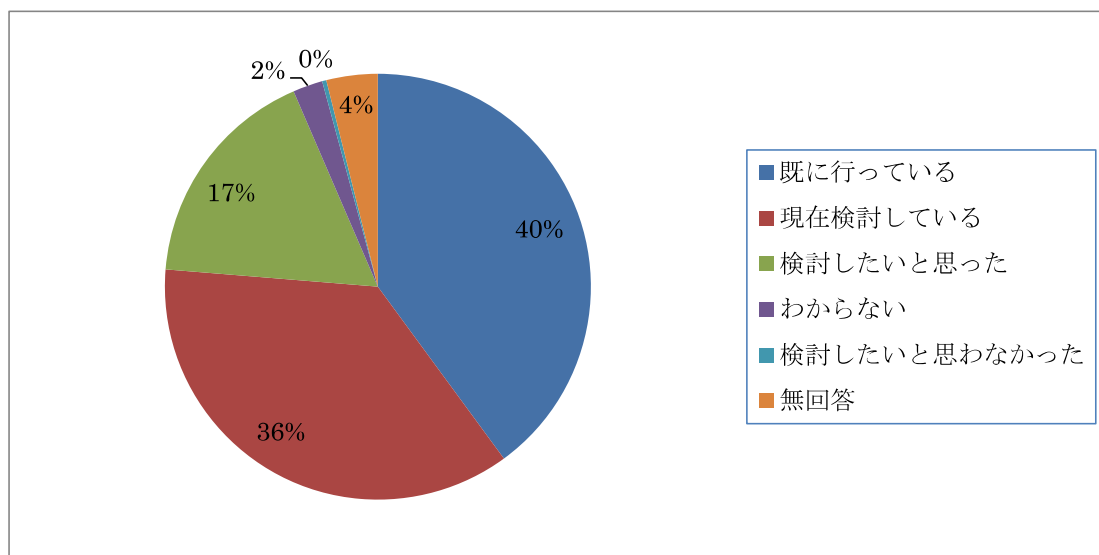


セミナーは参考になったかについては、事例発表は「大変参考になった」「参考になった」の合計が9割を超えており、実際の取組事例に対する関心の高さを示している。また、講演・基調講演についても「大変参考になった」「参考になった」の合計が8割近くに達しており、総じて参加者の期待に応えることができたと言

える。



長時間労働対策への取組の意向については、「既に行っている」「現在検討している」「検討したいと思った」の合計が9割を超えており、ほとんどの企業が長時間労働対策について前向きな姿勢を示している。



参加者のプロフィールについては、所属部署は「IT企業(人事・総務部門)」が最も多く、役職は経営層から係長・一般職員まで幅広く分布している。

